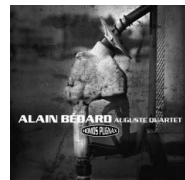


今回の来日で私の音楽やエフェンディのことを知ってもらいたい機会になればいいと思っている

取材：松永誠一郎 写真提供：エフェンディ・レコーズ

カナダのジャズ・シーンの陰にこの人あり。カナダでも有数のインディペンデント・ジャズ・レーベル「エフェンディ・レコーズ」の代表を務め、自己のバンド「オーガスト」ジャズラブのベーシストとしても活動するアラン・ベダード。「オーガスト」初来日公演を前に、カナダのシーンの立役者である彼に自身のレーベルと現在のカナダのジャズの状況を聞いた。



『Homos Pugnax』
Alain Bédard
Auguste Quartet
Effendi Records(FND115)

収録曲 Sultopic
Casse pattes Amorphe
Fleurs carnivores
Mukidah L'Horloge de

Balthazar Compte-rendu Vieux pneus Pum & Pim Loneliest Month

パーソナル アラン・ベダード&オーガスト・クインテット
《アラン・ベダード(b)、マーチン・ルセル(p)、ミシェル・ランベルト(ds)、フランク・ロザーノ(sax)》



profilem Alain Bédard(b)

カナダのケベック州で80年代からプロとしてのキャリアをスタート。ケベック大学でマーク・デニスにクラシックを学ぶ。ケベック大学モントリオール校のオーケストラに参加と同時に自身のジャズ・バンドAugusteを結成。2002年には現在カナディアン・ジャズをリードするバンドとして知られるJazzlabを結成している。自らが代表を務めるEffendi Recordsは、創立の99年から多くの良質なジャズも世に送り出している。レーベル・ウェブサイト=https://www.effendirecords.com

カナディアン・ジャズ・シーンの現在

あなたの経歴から教えてください。

アラン・ベダード(以下AB): 1980年代にベーシストとしてプロになった。以来、ケベックを中心にたくさんのグループに参加して、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカ、カナダのフェスティバルに出演してきた。90年代半ばにクラシック音楽を勉強するためにケベック大学に入って、その時はオーケストラにも所属していた。ジャズももちろん並行してプレイしていて、私のバンド「オーガスト」はその頃に結成したんだ。その後、「ジャズラブ」というバンドも始めた。このバンドはカナダ、アメリカ、ヨーロッパで300公演以上をこなして、大きく活動しているよ。エフェンディ・レコーズは、1999年にキャロル・テリエンと私

で設立した。今年で15周年、カナダでも最も影響力のあるレーベルに成長させることができた。その他に「ジャズ・アン・ラファール」というジャズ・フェスティバルのディレクターも15年務めている。

レーベル業の傍ら、ベーシストとしても現役で活動されています。あなたのバンド、オーガストについて教えてください。
AB: オーガストは私のセカンド・ネームなんだ。バンドは、オーガスト・トリオ、クアルテット、クインテットとその時の編成も変わるようにしている。1997年からこのプロジェクトを始めて、4枚のアルバムをこれまでにリリースした。エフェンディのレーベルで仕事をしていると、残念なことに自分のバンドで毎年のようにアルバムを作っている時間がなくてね。それぞれのプロジェクトでは、私がすべての作曲をし

ているが、一番最近のCDでは、バンド・メンバーと私の共作もある。ジャズラブではすべてではないが私が多くの曲を作っている。

現在はどちらに住んでいるのですか。

AB: モントリオールだよ。

モントリオールも含めて、カナダのジャズ・シーンは現在どうなのでしょう?
AB: 年間で20近くのジャズ・フェスティバルが開催されているし、人口はあまり多くないが、大都市ではジャズがとても盛んだよ。カナダと言っても、モントリオールを含むケベック州で、特にたくさんフェスティバルがある。モントリオール・ジャズ・フェス、ケベック・ジャズ・フェス、ジャズ・アン・ラファール、フェスティ・ジャズ・オブ・リムスキ、フェスティバル・オブ・モントリオール、サグネー・

ジャズ・フェス、モン・トランブラン、サットン・ジャズ・フェスなどだね。モンリオールには優れた音楽教育プログラムを持っている大学がたくさんあって、エフェンディでも多くの先生たちと仕事をしているんだ。マギル大学はカナダでも最も優れた大学のひとつだよ。

モンリオールにはどのくらいのジャズ・クラブがあるのですか？

AB：全部で7店だね。

若い人たちが集まるようなクラブも？

AB：若者と年配の人たちが半々だよ。どんなアーティストが出演しているかによる。でも「ロザナス・カフェ」はいろいろな大学で勉強している若者が集まっていて活気がある。人気のアーティスト、例えばフランソワ・ブラサ(p)、ジャズラブ、レミ・ボルダック(as)、エミ・R・ルセル(p)、ロレイン・デスマラ(p)、ミシェル・ドナート(b).....、この辺りのミュージシャンが出演すると、いつもクラブは満席だ。カナダに来ることがあったら、チェックしてみるといいよ。

若者が好んでいるジャズの傾向はあるのですか？

AB：世界の傾向と変わらないのではないかな。若者はヒップホップ・ジャズのような新しいものも好きだし、年配の人は昔ながらのストレート・アヘッド・ジャズが好きだ。でもカナダの人たちはエフェンディのオリジナル・ミュージックを楽しんでくれているよ。

カナダNo.1のインディ・レーベルに

エフェンディ・レコーズの最大の特徴は何でしょうか？

AB：ケベック州の優れたジャズ・ミュージシャンの約7割は網羅している。現在までに140タイトルをリリースして、多くの賞も受賞している。ウチのレーベルをチェックしてくれたら、カナダのミュージシャンは大体わかるだろうというくらいだ。

エフェンディという名前はどこから付

けたのでしょうか？

AB：トルコ語の尊称で、英語で言う「マスター」の意味だよ。

エフェンディでは若いアーティストを積極的に取り上げているようですね。

AB：カタログの中には日本人もいる。ニューヨークに住んでいるエリ・ヤマモトとイヴ・レヴェイユの素晴らしいピアノ・デュエットのアルバムを録音した。エフェンディでは我々がプロデュースまたはコ・プロデュースに関わって、たくさんのアルバムを制作してきた。一方で、ライセンス契約による発売も行なっていて、半々というところだね。私はこれからも世界中の素晴らしいミュージシャンたちとそのプロジェクトをプロデュースしていきたいと思っている。エフェンディを始めたのは、スタジオでのレコーディング業務が好きだったからだ。これまでにエフェンディのカタログの85枚をプロデュースしてきたと言えるのは、私は、音楽、即興、創造の過程など、スタジオ内で起きている雰囲気が好きだということだね。

レーベル・オーナーとして音楽産業の今後について意見はありますか？

AB：音楽をサポートする在り方は変わってきている。私としては、これからはすべての作品をハイレゾリューションでリリースしていくことを推進している。ハイレゾは新しいヴィジョンだよ。どのようなフォーマットであろうと、積極的に創造していくことは変わらないのだけれどね。

レーベルワークで印象に残っている仕事はありますか？

AB：私自身の録音だと、2002年から2007年にかけて、リー・コニッツ(as)と何枚かレコーディングしたことかな。音楽も雰囲気もとても心に残っている。

2004年からは、コンサートのブックキングも始めていますね。

AB：イングリッド・ジャンセン、ブライアン・ブレイド(ds)、オマー・アヴィ

タル、ドニー・マッキヤスリン、エンリコ・ピエラヌツィ(p)、パスカル・シューマッハ(vib)など、国外のアーティストも積極的に扱っている。大体300~400人くらいの会場が多いね。エフェンディはどんどん大きくなっていて、今ではパブリッシング業務もしているし、若いミュージシャンに助成もしているんだ。

エフェンディのカタログから、日本のオーディエンスにお薦めのアルバムを3枚挙げていただけますか？

AB：それは難しいね、全部だよ(笑)。直近の中からでは、『フランソワ・ブラサ』(FND111)、『レミ・ボルダック』(FND122)、『ジェローム・ボーリウ・トリオ』(FND130)は、ヴェリー・グレートだよ。

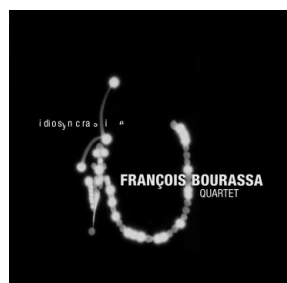
今回、オーガストとして日本公演が決まっています。

AB：日本に行くのは初めてなので、とても楽しみだ。今回はオーガスト・トリオとして、東京でプレイする。私の音楽やエフェンディ・レコーズのことを日本のジャズ・ファンの皆さんに知ってもらいたいと思っ



アラン・ベダード&オーガスト・クインテット(マーチン・ルセル(p)、フランク・ロザノ(sax)、ミシェル・ランベルト(ds)、アラン・ベダード(b))写真後列左から) 今回の来日はピアノ・トリオ

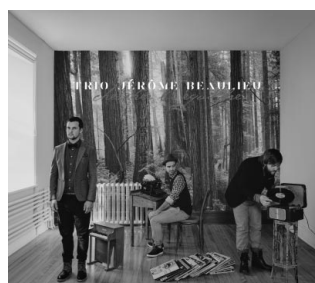
Selected Discography of Effendi Records



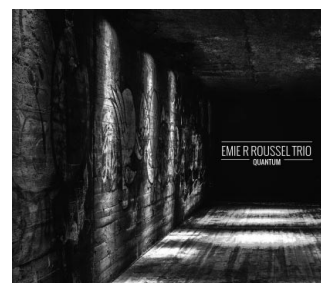
François Bourassa
(FND111)
Francois Bourassa



Random Masters
(FND122)
Rémi Bolduc



Chercher l'équilibre
(FND130)
Trio Jérôme Beaulieu



Quantum
(FND139)
Emie R Roussel Trio

「ALAIN BÉDARD & THE AUGUSTE TRIO JAPAN TOUR 2015」Live Information 3月23日(月)=吉祥寺・ストリングス、25日(水)=the Delegation of Quebec in Tokyo、27日(金)=池袋・アップルジャンプ、28日(土)=飯田橋・アンスティテュ・フランセメンバー=アラン・ベダード(b)、マーチン・ルセル(p)、ミシェル・ランベルト(ds)